Clean Life

クリーンライフ

2021

3

MARCH

Vol.82

Produce by
Osaka Circular Resource Association

株式会社昇和　北港リサイクルセンター

特集

①バーゼル条約に基づくプラスチックの
　輸出規制について

②改正大気汚染防止法の一部施行
　（令和３年４月１日）について

OSK
公益社団法人　大阪府産業資源循環協会

廃棄物処理先進事例調査

令和２年12月７日（月）16:00より本会再生処分部会の先進事例調査として大阪府泉大津市にある関西クリアセンター株式会社泉州プラントを訪問し、代表取締役の伊山権一様からご挨拶いただいた後、専務取締役の伊山雄太様から本プラントについて質疑応答を含む丁寧かつ詳細な実地での説明を受けました。

第34回 関西クリアセンター株式会社　泉州プラント

（https://www.kansai-cc.com/）

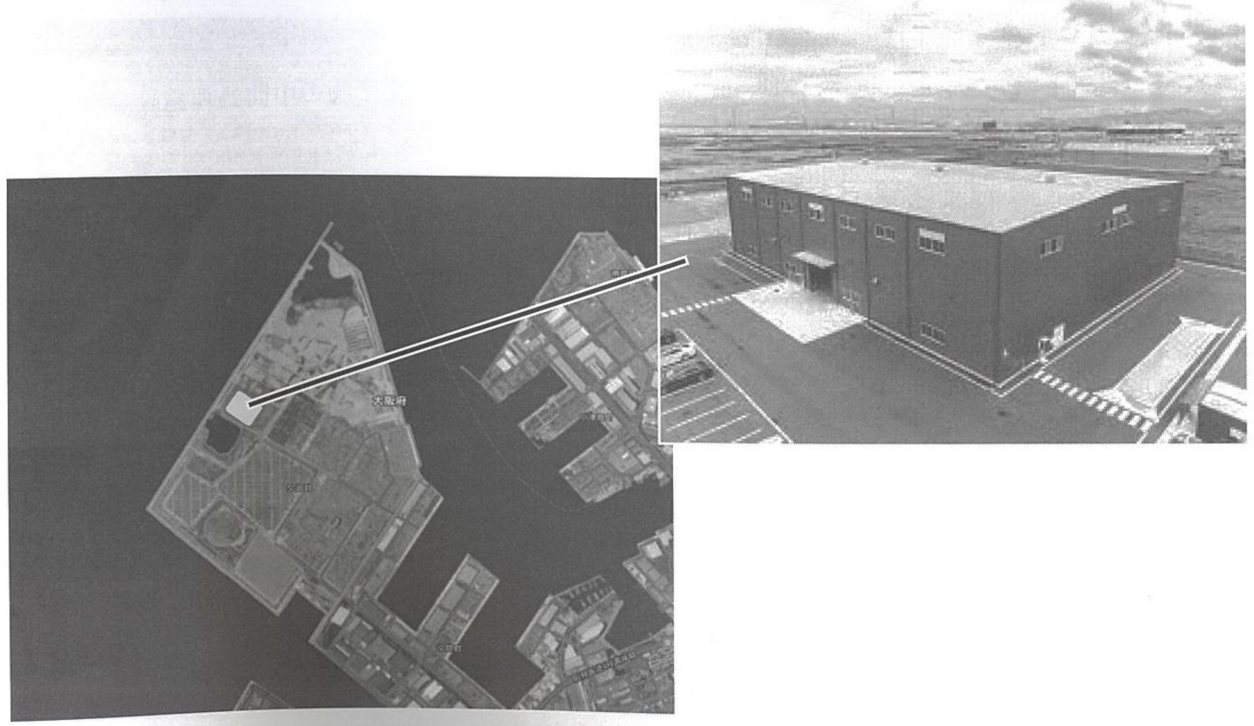
■概　　要

商　　　　号：関西クリアセンター株式会社
本 社 所 在 地：〒592−8331　大阪府堺市西区築港新町三丁27番地17
TEL 072−280−1138
泉州プラント：〒595−0056　大阪府泉大津市夕凪町13番2
中 京 営 業 所：〒490−1445　愛知県海部郡飛島村金岡20
関 東 営 業 所：〒307−0058　群馬県高崎市九蔵町25−1 WESTIN Ⅰ 10F
東 京 営 業 所：〒144−0051　東京都大田区西蒲田7−9−5 グランイーグルⅡ 503号室
岡 山 営 業 所：〒701−1224　岡山県岡山市北区長野字鳴谷山517番7
株式会社　環境クリーン内「管理型最終処分場」
設　　立　　日：昭和45年3月30日
資　　本　　金：3,600万円（2019年4月現在）
代 表 取 締 役：伊山　権一（平成13年3月30日就任）

■沿　　革

昭和40年	伊山商店設立
	大阪府八尾市にて再生資源業許可【公安委員会】を取得し創業
昭和47年	焼却釜設置（金属回収）
昭和58年	産業廃棄物収集運搬業許可取得
平成2年	焼却炉入れ替え
平成7年	廃棄物再生事業者登録取得（金属くず）【大阪府】
平成9年4月	産業廃棄物部門の環境カウンセラーとして環境省に認証登録
	関西クリアセンター株式会社に社名変更
平成13年8月	産業廃棄物処分業許可取得【大阪府】
	中間処理（固化）許可品目：汚泥　活性炭脱臭機20㎥ x 2基導入
平成15年12月	産業廃棄物処分業許可能力変更
	中間処理（固化）許可品目：汚泥
	固化混合機変更・新スクラバーの増設風量150㎥／min
平成17年4月	オゾン脱臭機増設
平成18年3月	ISO14001認証取得
	環境設備・機材などのエコ商品販売開始
平成19年1月	スクラバー能力増強　風量150㎥／min→風量800㎥／min×2基
	電子マニフェストシステム加入
	蛍光X線分析機（OURSTEX160Ⅱ）導入
平成20年4月	島津分光光度計Uvmini-1240導入
平成21年1月	大阪府E3実証事業（エコ燃料実用化地域システム実証事業）参加
平成22年1月	本社移転　八尾市から堺市へ
平成22年4月	産業廃棄物処分業許可取得【堺市】
	中間処理（混練）許可品目：汚泥・燃え殻・ばいじん　処理能力：1,200㎥／日
平成23年2月	産業廃棄物処分業変更許可取得【堺市】
	汚泥の中間処理方法の追加
	追加内容：中間処理（固化）許可品目：汚泥　処理能力：320㎥／日
平成24年3月	資本金1,000万円から3,000万円に増資
	役員2名追加
平成25年2月	資本金3,000万円から3,600万円に増資
令和2年7月	泉州プラント竣工

（動画説明 → https://youtu.be/zYtlsFUBtOs）



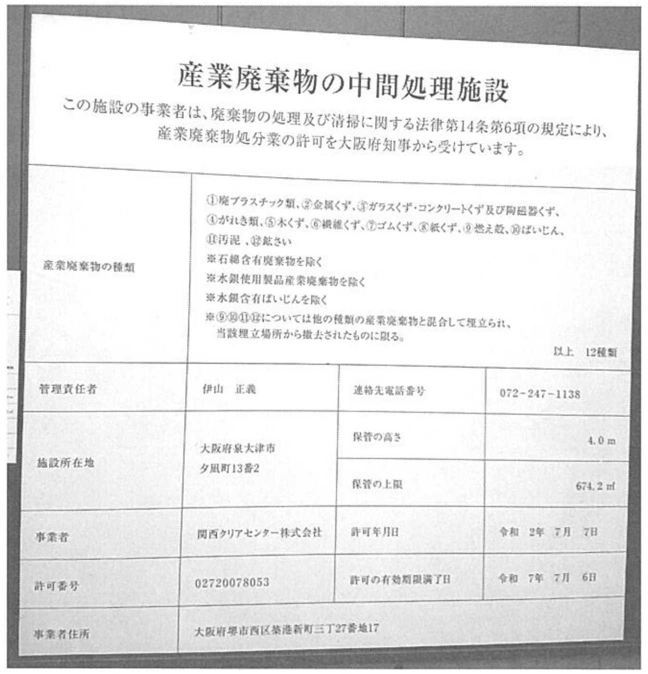
塩見部会長の挨拶

屋外ヤードでの伊山専務による概要説明

■泉州プラントについて

産業廃棄物の中間処理や収集運搬で実績を持つ関西クリアセンター株式会社は、大阪府泉大津市に1,000㎥／日の受入可能な大型の選別・破砕と収集運搬の積替保管の基地となる「泉州プラント」を令和２年７月に完成させた。総工事費は、約12億円。建設系の混合物や埋設物の掘り起こし、災害廃棄物の中でも混ざったものを処理することができる。またＳＳＩの破砕機導入により、ロール物、フレコン、ロープ、魚網、タイヤ、防舷材、スプリングマットレスなど、処理困難物の受入が可能である。積替保管の許可も有しており、最大保管容量は、積上げ高さ３mで、48.2㎡としている。

伊山専務の説明を聞く部会員


産業廃棄物の中間処理施設

この施設の事業者は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第6項の規定により、産業廃棄物処分業の許可を大阪府知事から受けています。

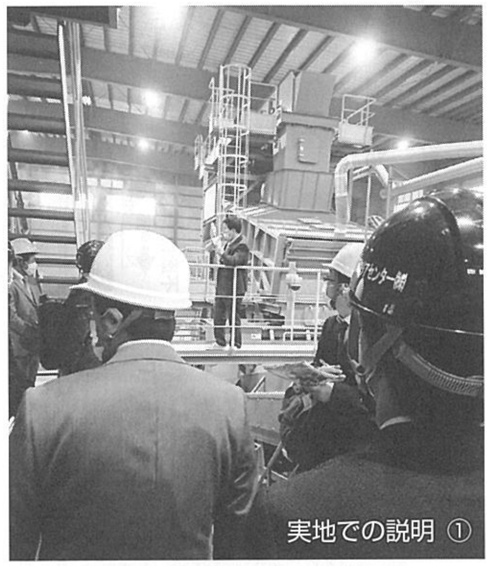
産業廃棄物の種類	①廃プラスチック類、②金属くず、③ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、④がれき類、⑤木くず、⑥繊維くず、⑦ゴムくず、⑧紙くず、⑨燃え殻、⑩ばいじん、⑪汚泥 、⑫鉱さい ※石綿含有廃棄物を除く ※水銀使用製品産業廃棄物を除く ※水銀含有ばいじんを除く ※⑨⑩⑪⑫については他の種類の産業廃棄物と混合して埋立られ、当該埋立場所から撤去されたものに限る。 以上 12種類		
管理責任者	伊山 正義	連絡先電話番号	072-247-1138
施設所在地	大阪府泉大津市 夕凪町13番2	保管の高さ	4.0 m
		保管の上限	674.2 ㎡
事業者	関西クリアセンター株式会社	許可年月日	令和 2年 7月 7日
許可番号	02720078053	許可の有効期限満了日	令和 7年 7月 6日
事業者住所	大阪府堺市西区築港新町三丁27番地17		

施設の掲示板

■泉州プラントの処理設備・処理フロー

施設設備は、ベルテック（大阪府岸和田市）が担当。敷地面積は約4,500坪、建屋は約800坪。建屋は中央に柱がない横河システム建築で作り上げられており、粉塵対策として集塵機（500㎥／min）と天井ミストを設置していた。混合廃棄物の選別施設は、最初に「バリソート」で一定の大きさ以上の重量物と軽量物、それ以下のものに分ける。

一定以上の重量物は、重量物搬送コンベアで運ばれて、手選別コンベア上で廃プラスチック類、木くず等を除去。続いて、紙くず等の軽量物は、吸引装置で吸い上げる。次に永磁式ベルト磁選機で金属くずを集める。その後、水流選別機に通して、ダストを除去。ダストを除去されたがれきは金属検出機に通して、再生砕石になる残さと非鉄金属を含む不適物に分ける。一定以下の軽量物は、最初に永磁式ベルト磁選機で金属くずを除去後、振動ふるいでより細かいサイズに分ける。より細かいサイズに分けられた物は、「風力選別機」で紙くずのような軽い物を取り除き、重い物は重量物コンベアに合流する。より細かいサイズに分けられた物の風力選別後の物は、セメント会社へ燃料として出荷している。なおバリソート後の軽量物は最初に永磁式ベルト磁選機と金属くずを徹底して除去。続いて軽量物手選別コンベアで塩素を含む紙くずと廃プラスチック類等を取り除き、一軸破砕機に掛ける。再び永磁式ベルト磁選機で磁性物を取り、最後に圧縮梱包機で梱包し、セメント会社や製紙会社へ燃料として出荷している。

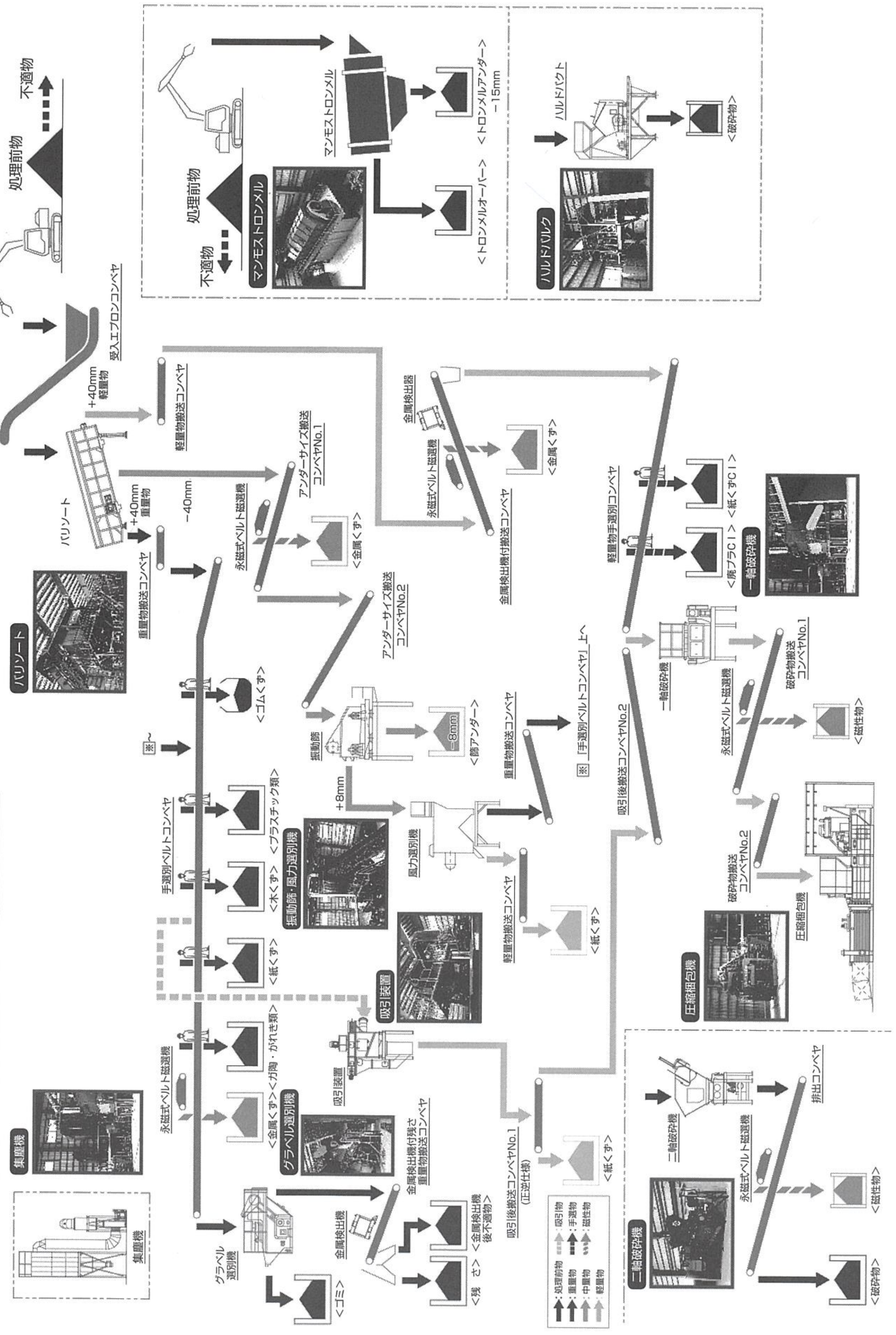

実地での説明 ①

実地での説明 ②

実地での説明 ③

実地での説明 ④

混合廃棄物選別設備　処理フロー

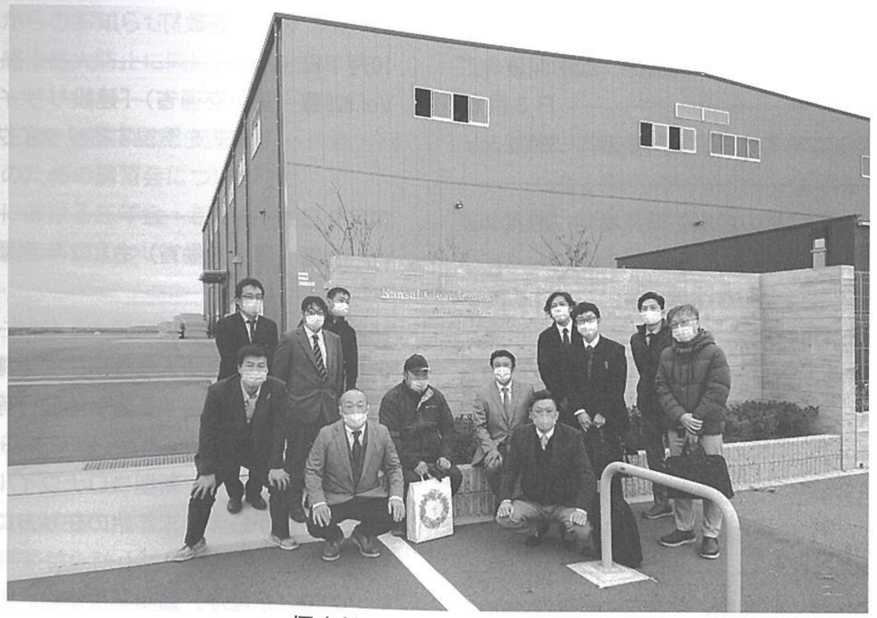


■まとめ

関西有数の処理能力を持ったプラントであり、これまでの処理ノウハウを活かし、設備設計をされていました。また、これまで業界の課題であった処理が困難である物も視野に入れられており、今後の産業廃棄物の処理業界をリードし、先進的なリサイクルを進めることができる施設であると実感しました。コロナ渦の中、計画から操業開始までの調整は大変だったと想像いたしますが、こうした先進的な処理への挑戦は、これから、ますます注目されることになるのは必須だと感じました。

最後に、訪問にあたり、業務ご多忙の中、また新型コロナ感染症禍のご多用の中、長時間にわたり誠実にご対応、ご説明、ご案内くださった代表取締役の伊山権一様、専務取締役の伊山雄太様に心からお礼申し上げます。

星山副部会長による謝辞



伊山社長を囲んで記念撮影

（文責　川本　謙太）

Clean Life vol.82

クリーンライフ　第82号

令和3年3月26日発行

発行責任者　公益社団法人
大阪府産業資源循環協会
会　　　長　片　渕　昭　人
組織広報委員長　濵　田　篤　介

産業廃棄物の適正処理に関するご質問・ご相談は

公益社団法人 大阪府産業資源循環協会

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1番22号 TEL:06-6943-4016 FAX:06-6942-5314

http://www.o-sanpai.or.jp/